



AIをタイムマシンに 2026年9月
1930年のAIと話す

原石工房

隠れた才能に気づき、花開く

誰が、何を調べたのか



原石工房

ベルリンの研究所が、2026年9月14日に論文を公開しました

どこの研究か

マックス・プランク人間
発達研究所。ベルリン

何をしたか

1930年以前の文章だけ
で学習したAIと会話

いつ

2026年9月14日にarXiv
で公開。査読前

調べたかった思い込み



原石工房

「今の人は昔より不親切になった」。多くの人がそう感じています

人は今の人を、昔の人より不誠実で不親切だと見がち

ところが、その時々 to 測った道徳の評価はほぼ横ばい

研究者はこれを「道徳が衰えたという錯覚」と呼ぶ

1930年のAIとは、何か



その後の100年を、何も知らないAIです

学んだもの

1930年より前の英語の
本・新聞・雑誌・論文
・特許・判例

量と大きさ

2,600億トークン。130
億パラメータ

名前

talkie-1930-13b。
2026年4月に公開

実験の組み立て



原石工房

240人を2つに分け、AIと会話してもらいました

1930年のAI 121人

その後の100年を知らない

1930年当時の言葉で答える

会話の前後で昔の人を評価

最新のAI 119人

gpt-5.5。今の知識で答える

質問は左と同じ

会話の前後で昔の人を評価

結果 過去の見方が変わった



100年前の人への評価を、会話の前と後で比べました

会話の前の評価

5.49

100年前の人へ

会話の後の評価

4.66

0.79点下がった

最新のAIの側

横ばい

変化なし

なぜ、効いたのか



原石工房

100年前の考えを、本人に聞くように確かめられたからです

「女性と男性と対等か」「どの人種も平等か」と直接聞いた

返ってきたのは、1930年当時の答えそのもの

下がったのは過去の評価。今の評価が上がったのではない

他の方法では、代わりにならない

研究者は、3つの代わりを退けています

今のAIになりきらせる

「1930年の人として答えて」では、後の知識がにじむ

歴史の本

書いてあることは固定。新しい質問に答えない

当時を生きた人

その後の出来事を知り、記憶が塗り替わっている

どこまでが分かったことか



原石工房

測れた事実と、研究者の解釈と、まだ分からないことを分けます

層	中身	注意
測れた事実	過去の評価が下がった	240人・1回の会話
研究者の解釈	錯覚が減った	査読はこれから
まだ不明	効果が続くか	英語の文章だけ

出典 すべて公開されています



この資料の内容は、次の資料から取りました

- 1 論文。arXiv 2609.15468、2026年9月14日
- 2 AIDBのX投稿。@ai_database、2026年9月16日
- 3 talkie-1930の公開記事。GIGAZINE、2026年4月28日
- 4 道徳が衰えたという錯覚の元論文。Mastroianni & Gilbert、2023年

私は、こう受け止めました



原石工房

過去に聞くには、そのとき書いたものが要る、という話に聞こえました

9月12日と13日、自分史のインタビューを3回受けた

37年会社員だった頃を、全部を知った今の自分が答えている

だから日報は、その日のうちに書いて残しておく

あなたの過去に、直接聞けるものは残っていますか



原石工房

隠れた才能に気づき、花開く